



隊友千葉だより

【事務所 開所時間】
原則として月・水・金 1000～1500
(月・水：土屋 金：内田)

平成26年7月号 千葉県隊友会事務局

〒260-0042 千葉県千葉市中央区椿森1丁目26-9コンラッドビル4階 電話 043-306-2095 FAX 043-306-2096
電子メール chibataiyuu@angel.ocn.ne.jp ホームページ http://www.chibataiyuu.com/

千葉稲毛支部 (櫻井武之支部長)

5月24日(土)、千葉市生涯学習センターにおいて門山宏哲衆議院議員・同秘書及び小松崎みよし市議を来賓に迎え、正会員10名が参加し支部総会を開催。引き続き宇都隆史参議院議員を講師に迎え、時局講演会として約1時間に亘り、安保法制懇の成果などホットな話題を聴いた。その後の懇親会には田沼隆志衆議院議員、阿部さとし市議、門山衆議院議員秘書を来賓に迎え、政局・地域情報などの意見交換を行った。



隊友会歌 ああこの血潮

作詞 鈴木井(きよし)
作曲 古関裕而

一、ああこの血潮 この生命 うけたはるかな 故郷に 幸あれと 肩くみて 呼べば答える 山脈(やまなみ)の 雲は流れる 陽がのぼる
二、桜も咲けば 菊も咲く みどりに映える 山河に そびえる富士を仰ぎ見て 手に手をとって 行く道に はたたく鳩が 共に舞う
三、南と北の 島々に 新たなる息吹 あがるおれとき おれとお前の隊友が 船出の歌を 高らかに 歌えば四方の 波静か (昭和49年制定)

ああ特攻勇士之像 慰霊祭

5月26日(月)、11時から千葉県護国神社の「ああ特攻勇士之像」前で斎行され、特攻で散華された県出身206柱を慰霊した。
県隊友会からは、山田顧問、櫻井千葉稲毛支部長、河西理事役及び沼南支部松木・渡辺両会員が参列した。
本勇士之像は、さきの大戦で国を思ひ、故郷・家族を想いながら生還を期しえない特攻として出撃、亡くなられた英霊の記憶を県民の内に永く留めることを目的に会員各位からも浄財を頂き、平成23年5月26日に竣工・除幕したもので、慰霊祭は毎年、5月26日に執り行われている。
【県護国神社担当理事役 河西 伸人】



慰霊祭参加者

事務局からの連絡事項

◆隊友会定時総会議決権行使状況
隊友会が公益社団法人に移行したため、総会における正会員の議決権行使は必須。【総会の決議には総正会員の過半数の出席(委任)が、また定款の変更等重要議案の決議には3分の2の出席(委任)が必要。このため行使率の目標を70%に設定。】本年度定時総会における議決権行使状況は次のとおり。ご協力深謝。来年もご協力を。◎本人による議決権行使(電磁的方法)1名 ◎県会長に全議案一任2、233名 (ハガキ等返送による委任1、286名、支部毎の委任者名簿による委任947名) ◎県全体(3,258名)に占める議決権行使率69%
◆関東申信越静ブロック研修会開催のお知らせ
9月30日(火)、自衛隊千葉地方協力本部の協力を得て、千葉市内において開催。関東申信越及び静岡県の11個都県隊友会長等が一堂に会し、隊友会で検討すべき議題について意見交換(会議)を行い、併せて隊友会に対する理解と協力を得るため東部方面総監・管内部隊長・北関東防衛局長、県相談役、県特別会員及び防衛協力団体会長等の来賓を招聘し懇親会を開催。また、10月1日(水)に参加隊友会長等は近傍部隊(習志野駐屯地)を研修。本会は東京都を除く10個都県隊友会をもって持ち回りで毎年開催、本年は、千葉県隊友会が担当。
◆硫黄島遺骨帰還事業参加者の募集
本県からこれまで3名の方が参加。本年から派遣が充実され20回程度、各回2週間強の派遣となること決定された。本事業への参加を希望し、2週間強の派遣に耐えられる家庭環境・健康に自信のある正会員は、早急に支部長を通じて申し出。事前に派遣希望者名簿を作成、派遣の依頼が来た場合は、その中から適任者に参加をお願い。なお、居住地から出発地入間までの交通費、滞在費は支給される。
◆隊友会歌の普及(歌詞 上段掲載)
隊友紙に掲載のとおり、隊友会歌を普及することとなった。県隊友会としても今後、総会・講演会等のBGMとして放送。支部総会等でも活用されたい。CD希望者は連絡を。隊友会ホームページ・YouTubeにも映像付でアップ。聞きたい方はこちらをどうぞ。
◆薩摩本焼酎「隊友」の選付が各県に
隊友会員生産品として隊友ブランドで全国隊友会員に販売している薩摩焼酎「隊友」は好評を頂き、良く売れています。26年7月以降、北薩摩本焼酎の販売拡大施策として販売手数料一升100円、4号ビン50円が販売本数に応じ、購入者所属県隊友会に還元されます。焼酎を購入される際は、県隊友会財務基盤充実のため、是非、「隊友」のご購入を。購入・問合せは北薩摩本焼酎代表 村岡公範(鹿児島県隊友会員) ファックス&電話0996-441-5718
本県会員(特別会員含む)でも、このように自らの生産品を隊友ブランドで全国に販売したい方を募集しています。販売したいと思われる方は県本部までご連絡を。県の財務基盤強化にも役立ちます。
◆収益事業にご協力を
財務基盤強化の収益事業を実施中。①丸大ハム購入(申し込み用紙配付済、購入数に応じ県に還付あり。)②セレモア(会員割引あり)③自販機設置場所情報提供④ALSO Cホームセキュリティー設置情報提供)③④は当初情報提供のみでOK。実際の契約交渉等は会社が行い、成約の場合、情報提供料を支部に還付。

予備自衛官講話

中尾四街道支部長 熱弁

中尾英夫四街道支部長は高射教導隊本部管理中隊(下志津駐屯地)が担任実施している予備自衛官召集訓練の一環として5月27日(火)10時半から1時間に亘って訓練参加予備自衛官65名(うち女性予備自衛官13名)に対し、「こころ豊かな人生に向けて」と題し講話を行うとともに隊友会への入会を勧誘した。千葉地本から西村援護課長、北野予備自衛官長及び磯元予備自衛官班長が立会された。【予備自衛官担当理事役 本間好道】



隊友会定時総会参加

隊友紙掲載のとおり、6月26日(水)、グランドビル市ヶ谷において、定時総会が開催され、県から会長及び事務局局長が参加。式典の中で行われた表彰式には、本県から受賞の永井博市川支部長、河西伸人理事役及び柏谷健蔵理事役が出席・表彰された。【他の受賞者 小倉利之、飯田耕次(敬称略)】



藤縄理事長、後藤事務局長とともに

県隊友会ゴルフコンペ

晴天に恵まれ無事終了

5月16日(金)、ムーンレイゴルフクラブ茂原コースにおいて67名が参加して第8回大会を開催。8時に練習グリーン付近に集合、富田会長挨拶、幹事支部である四街道支部から競技説明が行われ、8時半、アウト・イン各ホールから順次スタート、新緑に囲まれた気持ちのいいコースで和気あいあい、楽しく競技、大いに親睦を深めた。

結果は、以下のとおり。

◆支部対抗団体戦

優勝：木更津支部(A)

2位：連合(3)

3位：印西支部

◆個人戦(敬称略)

優勝：栗城昭夫(八千代支部)

2位：山本 昇(市川支部)

3位：柏木洋二(木更津支部)

本コンペを担任、参加者募集から組合表作成、現地統制など整齊とコンペを運営して頂いた四街道支部(前回優勝)の齋藤誠祐前支部長以下、支部会員の皆様に参加者全員、感謝申し上げます。



アウトスタート組



イントスタート組



団体優勝 木更津支部(A)



個人優勝 栗城昭夫 隊友

26年5月・6月入会者

祝入会【敬称略・順不同】

ご入会感謝・隊友会の発展にご協力を

【柏】 佐藤 智(陸) 大沼 逸也(陸)

【船橋】 中嶋 一誠(陸)

【東総】 阿蛭 勉(陸)

【松戸】 八田 静士(海)

【印西】 加藤 利幸(陸)

【館山】 田辺 孝次(海)

【山武東金】 早稲田 五男(海)

【千葉緑】 井上 秀範(陸)

林 征二郎(陸)

【市川】 小島 直忠(陸)

各地で支部総会開催

木更津支部(林 州昭支部長)

5月11日(日)、市内ホテルにおいて正会員35名が参加。国歌斉唱、物故者への黙祷、支部長挨拶、県会長挨拶の後、25事業報告・収支決算、26事業計画等を承認。引き続き海自航空補給処長 猫橋敏文1海佐を講師に迎え、演題「対潜哨戒機P1導入の背景」の防衛講話を約1時間拝聴した。懇親会は浜田靖一衆議院議員、渡邊芳邦木更津市長、田中重信1へり団長、山田 敬空自第4補給処木更津支処長、岩田英樹千葉地本木更津地域事務所長等18名を来賓に迎え、会員と共に大いに懇親を深め成功裏に終了。

館山支部(川村 巖支部長)

5月10日(土)、15時半から市内たてやまカントリークラブにおいて正会員44名が参加。25事業報告・会計報告、26事業計画等を審議、原案と可決・承認した後、海自OB館空会と合同で大葉勢清英氏(日本協議会・日本青年協議会組織運動部長)を講師に迎え、「新しい憲法をつくり、世界に貢献する日本を」と題した講演会を開催。懇親会は講演会同様館空会と合同で行い海自第21航空群司令日向錦次郎海将補ほか各隊司令、隊員代表15名、大葉勢講師及び海友会(旧海軍関係)会長 庄司兼次郎氏を来賓に迎え、総勢80名が参加、盛大・賑やかなうちに親睦を深め終了。

白井支部(増山普一支部長)

6月15日(日)、白井駅前公民館研修室において正会員16名、特別会員1名、支部賛助会員1名、総計18名が参加。25活動・会計報告、26活動計画・予算案等について提案通り満場一致で可決。総会終了後、会場を市内居酒屋に移し、伊澤史夫印西市長、下総航空基地隊司令西川文敏1等海佐を迎え、懇親会を実施。来賓の祝辞を頂いた後、支部恒例の参加者全員による3分間スピーチで、多田育民市議会議員にも参加頂き、和気あいあい楽しく初夏のひと時を過ごした。今年度も白井ふるさと祭りへの参加、下総航空基地慰霊碑清掃、手賀沼流域清掃活動、学童通学見守りなど、地域ボランティア活動に参加、自衛隊と市民の懸け橋として防衛意識の普及に努める。

浦安支部(吉岡 誠支部長)

4月5日(土)、正会員16名が参加して、浦安市美浜公園内において支部総会兼ねて観桜会を開催。会計報告、支部長選出(吉岡支部長再任)及び報告事項の後、満開の桜の下、昔、昔話を花を咲かせ、来年も元気に集まることを約束してお開きとなった。



一升瓶を中心に歓談(浦安支部)

印西支部(津村隆尋支部長)

6月21日(日)、印西市文化ホールにおいて正会員14名、来賓1名、特別会員4名が参加。支部長挨拶、来賓祝辞(小淵信夫県隊友会副会長、滝田敏幸県議)に続き、25事業報告・決算、26事業計画・予算を審議、承認。懇親会は渡邊正一市議会議員、金丸和史市議、白須賀貴樹衆議院議員秘書、下総教育航空群司令大熊圭介1海佐、空挺団1普通科大隊2中

相談役交代

大熊 圭介 1海佐着任

堀井 博 下総教育航空群司令は、5月9日付で教育航空集団司令部付に栄転された。堀井1海佐には、県隊友会相談役として退職隊員の隊友会入会勧誘等にご協力頂き感謝申し上げます。今後の益々のご発展をお祈りする。

後任に、同日付で情報本部総務部長から大熊圭介1等海佐が着任された。富田会長は5月28日(水)、河野副会長、小倉監事役及び河西理事役とともに表敬訪問し、相談役就任をお願いした。同氏は相談役就任を快諾されるとともに隊友会に対する協力を表明された。大熊司令は岡山県出身で防大27期、戦術航空士。



千葉県隊友会 印西支部 総会



八千代支部(大和田雅行支部長)

5月25日(日)、市内居酒屋において正会員8名が参加。25事業報告・決算、26事業計画等を承認した後、懇親会を開催、叙勲者の紹介等を行った。

本号に掲載できなかった支部につきましては、次号(9月号)で紹介いたします。